

憩いの庭

北新潟キリスト教会新聞 3
2016年2月28日(日)発行(季刊)

「主は私の羊飼い。
主は私をみどりの牧場に伏させ、
いこいの水のほとりに伴われます。」
(旧約聖書・詩篇23篇1～2節)

実を結ぶために」

牧師・原山康伸

まだ降雪の続く2月中旬、思いがけなく快晴の日が二日間ほどありました。その機を逃さず、教会の壮年が、庭の果樹(梅やスモモ等)の剪定作業をしてくださいました。脚立を使い太枝に足をかけ、数年先を見据えながら丁寧に大胆な剪定を……。これまで重たげに繁茂していた感がありましたが、作業を終えると、無駄な枝々が切り取られ、広く早春の空を仰ぐことが出来ました。遮るものがなくなった一枝ごとに光が注ぎ、風通しも良くなり、開花結実への備えができ、尊い奉仕に感謝しました。

陽だまりの 武骨な枝に 梅一輪

「わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は農夫です。わたしの枝で実を結ばないものはみな、父がそれを取り除き、実を結ぶものはみな、もっと多く実を結ぶために、刈り込みをなさいます。……

わたしにとどまりなさい。わたしもあなたがたの中にとどまります」と、主イエスさまは言われます(新約聖書、ヨハネの福音書15章1～4節)。

私たちの人生においても春夏秋冬、時に天の父なる神さまによって、霊的な刈り込みをされることがあります。実際、年齢を重ねるごとに断捨離を余儀なくされ、終活の過程においては風雨霜雪にも耐え、霊的な剪定をもいとわず受けて、それぞれの人生にふさわしい実を結ばせて頂きたいものです。

露の臺 ほろりとにがし 余寒なほ

教会暦では、主イエス・キリストの十字架死という厳寒の向こうに、イースター(毎年3～4月、イエス・キリストの復活記念日)の喜びがやってきます。それはちょうど、残雪と凍土の中から露の臺が萌え出る、いのちの躍動する早春の光景と重なります。



NHK連続テレビ小説「あさが来た」を、多くの方々が視聴しておられます。あさのモデルとなった女性実業家は、幕末[1849(嘉永2)年に京都で誕生]から大正にかけて活躍した広岡浅子です。浅子は60歳を過ぎたころ、悪性腫瘍の手術を受けましたが、万が一を覚悟し、内外の仕事を整理したのです。その年の暮れ、ある牧師を通して主イエス・キリストに出会うのです。71歳で亡くなるまでの10年余りをクリスチャンとして生き、天の御国に召されました。

「神は、実に、そのひとり子(イエス・キリスト)をお与えになったほどに、世(あなた)を愛された。それは御子(イエス・キリスト)を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネの福音書3章16節)
死の淵から、見えない永遠のいのちへの架け橋となられたお方(イエス・キリスト)に目を注いで、新しい季節を迎えてまいりましょう。

たらの木の 芽吹きをさそふ 春の雨

イースター礼拝のご案内

日時：2016年3月27日(日曜)

午前10時30分～12時

場所：北新潟キリスト教会

聖歌隊賛美：指揮・日比野則彦

「EASTER MORNING」他

イースターメッセージ：牧師

教会学校のイースター(幼児・小学生)

3月27日(日)午前9時30分～10時15分

きょうかいの庭でイースターのたまごをさがします。

みなさんでお出かけください。

『毎日毎夜、子どもを思わぬ親はなし』

三男の舌癆に直面して

教会員・鈴木孝二

1 わが家の子どもは5人です。長男、次男、三男、そして娘と四男。当時も今も、「子どもは何人ですか？」と聞かれる度に私は少し間を置いて、片手を開きます。

多くの方が私の顔を見て不思議な反応をされます。<今どき5人もねえ>と。

何よりも5人もの子どもを育てた母なる妻に感謝します。その子ども達の成長期、沢山のドラマがあって、わが家のファミリー・ヒストリーを形成しています。

今は、みんな大きくなって、それぞれの道歩んでいます。しかし、毎日、毎夜、一人一人子どもたちの名を挙げ、祈るものです。

そんなある日、去年の10月末、三男仰也(こうや)から突然連絡が来ました。「舌癆で、近く手術をします。」口内炎と聞いていたのにどうしたことだ。聞けば、激痛で食事ほとんど食べられず、10kg近くもやせてしまったというのです。

2 長野日赤病院に11月16日入院、18日手術と決まりました。私たち夫婦、衣類寝袋、沢山の食糧を積み込んで、軽自動車ですぐ朝、松浜の家を出ました。晩秋の高速道、休み休みして病院に向かいました。

この間、家族、親族は勿論ですが、教会のみなさんをはじめ、沢山の方々にお祈りをして支えていただきました。

18日朝9時、本人は歩いて手術室に行きました。<大丈夫！イエス様がついてるよ！>声をかけ見送りました。

控え室では、黙し、イエス様のみ手の働かれることを祈り続けました。

夜10時半過ぎ、ようやく主治医の先生が見えて、手術時の実際の様子を動画を見せつつ教えてくださいました。大変な大手術です。ICUで、苦闘する息子に声をかけ、その夜は、病院に泊まりました。

3 沢山の方々のお祈りお見舞いをいただき、12月25日元の職場に復帰し、今、働いています。

この間、私たちと共に歩み支えてくださったT

さんのことを忘れません。仕事を休み、遠くより何度も来て、三男の看護をしてくださいました。感謝、インマヌエル・アーメン。(2016年1月27日記)

ひかり園入園募集

<ホームページ> <http://www.hikari-en.net>

北新潟唯一のキリスト教保育園です。乳幼児の全人格成長を祈り、目には見えない神さまの力と温かい恵みにあふれた園です。ぜひ一度ご来園ください。 園長：有田和子

TEL.080-5459-3805

「ひかり園」 新潟市北区島見町2001

「ひかり広場」 新潟市北区太夫浜2505-1

北新潟キリスト教会の集会案内(毎週)

主日礼拝(どなたでもご出席ください。)

日曜日 午前10:30~12:00

教会学校(幼児・小学生の皆さんどうぞ!)

日曜日 午前9:30~10:00

聖書の学びと祈り会(どなたでも)

水曜日 午後7:30~9:00

聖書を読む会(どなたでも)

木曜日 午前10:30~12:00



〒950-3112

新潟市北区太夫浜2040-1

日本同盟基督教団 北新潟キリスト教会
.025(259)4491 牧師・原山康伸
<教会ホームページ>

<http://www.kitaniigata-church.com>

(旧称・松浜キリスト教会、附属さんび園同窓会事務局)

当教会は、聖書を大切にするプロテスタント教会であり、エホバの証人(ものみの塔)や統一教会、モルモン教などとは関係がありません。安心してお出かけください。
